

デイケアかがやき

デイケアかがやきの職員が
考案した、作業療法用の工作が
業界専門誌で紹介されました。



現場から生まれた

活動ネタ

ねじ回しボード

発案者
鹿児島県鹿児島市
医療法人 明輝会 内村川上内科
通所リハビリテーションかがやき

原田 登様 (介護職)

(スカイツリー型)

(リンゴ型)

(木型)

(木製ネジ)

目が不自由な利用者様の指先のリハビリ・訓練のために何か作れないかと思い、100円ショップで購入した木製ネジを、木材で作ったボードにつけて制作しました。

使い方・ポイント

現在、スカイツリー型（ネジ6個）、りんご型（ネジ9個）、木型（ネジ12個）の3種類があります。利用者様のレベルに合わせてネジの個数を決め、タイムを計測して評価しています。

両手を使うため、手指の巧緻性はもちろん、指や腕の筋力強化、認知機能、注意、集中の向上などの効果が得られます。

皆さん、楽しみながらリハビリに取り組んでいます

コメント

目が不自由な利用者様の指先の感覚は鋭く、日々、タイムが早くなりました。認知症の利用者様や指先にしびれのある利用者様にも、リハビリを兼ねて楽しみながら取り組んでいただいています。

